

JST東海：第4回ものづくり支援システムDEXCS研究会

平成23年5月19日 岐阜高専 柴田良一

平成23年度：第2期の活動計画について

他の学会や勉強会と連携しながら、有意義な活動とするために、何を目指してゆきましょうか？

日程：隔月で全6回（05・07・09・11・01・03月）として、定期的に行う。

ある程度の目標と作業を進め、主体的に参加できる研究会としたいです。

場所：基本的にはJSTプラザ東海の会議室をお借りしたいです。

11月に関しては岐阜高専を会場に、大規模クラスタ見学とクラスタ構築講習会を予定します。

内容：単なる受け身の講演会ではなく、研究会として有意義な活動を目指したいです。そのためには、ある程度の作業をお願いしたいです。よろしくご協力ください。（05月に具体的計画の検討）

■先端的CAE技術の講習会

外部講師や外部施設を対象にして、先端的なCAE技術の情報収集を目的とする

07月：Windows HPCで活用するOpenFOAMに関するクラスタシステムの構築講習会
計算力学研究センターの金田様に内諾（手続きを進める）

11月：岐阜高専における大規模Windows HPCクラスタの見学と並列クラスタ構築講習会
システム構築は柴田担当、OpenFOAMの先端的活用の講演

■各種CADデータのCAE利用の検証

商用3次元CADで例題のサンプルデータを収集し、オープンCAEでの利用可能性を検証する

05月：例題データの選定、提出形式の検討、作業の依頼

07月：サンプルデータの提出、DEXCS-Salomeでの対応検証

09月：検証結果について報告、現状と課題を確認する

■実験結果とCAE解析結果との比較検討

簡単な構造モデルに対する実験結果を提供いただき、オープンCAEでの解析精度を検証する

09月：実験のモデルと条件の情報を公開し、DEXCS-Salomeでの対応検証

01月：検証結果について報告、現状と課題を確認する

■全2年間における研究活動のまとめ

03月：活動の報告と成果の評価